

内視鏡検査における鎮静の満足度に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属新宿クリニックでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2023年 2月 9日 ～ 2023年 12月 31日

〔研究課題〕

内視鏡検査における鎮静薬投与量と検査満足度についての検討

〔研究目的〕

内視鏡検査における鎮静薬の投与量と患者さんの満足度の関係を調査します。

〔研究意義〕

内視鏡検査において鎮静薬の使用は苦痛を減らし検査自体の安全性を高める上で必要不可欠です。鎮静薬使用の際には安全性を考慮して投与量を決定していますが、検査を受けられた方の満足度については十分にわかっていません。この関係が明らかになれば、より満足度が高く安全な検査を行うことができると考えています。

〔対象・研究方法〕

2022年 8-9月に鎮静薬を用いて内視鏡検査を行った方に、検査後に行ったアンケート結果を調査し、使用した薬剤の量と満足度との関連を統計学的に調べます。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属新宿クリニック

〔個人情報の取り扱い〕 アンケート情報の抽出については、院内規定に従って情報管理責任者（外科病院教授 松田圭二）が行います。個人が特定され得る記録については加工し、エクセルファイルにて作成した対照表（症例ナンバーと実名を対応させたもの）と分けて、情報管理責任者の大学自室内の別の施錠可能な場所ですべての電子媒体として保管いたします。研究終了後は帝京大学臨床研究センターにて10年間保管後、廃棄いたします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：氏名 山本貴嗣 職名 内科教授

研究分担者：松田圭二（外科・病院教授）、川村雅文（外科・主任教授）、

帝京大学医学部

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 7030]